

龍 灯

発行所

発行者

第 103 号

大阪市史跡
龍溪禪師墓所

靈龜山

九島院

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号

TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

第廿六代住職

奥田穂積(明勝)

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分です。

大リーガー大谷翔平の生き方

人生は畢竟夢なり

オープニングハウスのTVコマーシャルで地底人と女子高生の会話のシーンが流れていました。

『地上では自分の夢を笑つていいいですか?』『何よ地上人!』『地上と地底の違いはあれど、夢に上とか下はないと思うんですよ!』

夢と願い(願望)は同じようだがどう違うでしょうか。

どちらも願い望むことに違いがないが「夢」は将来に叶えたいと積極的に思つている願いで、「願い」は単にある状態や行為を願つて望むことをいいます。

「夢」は叶えるもので「願い」は叶えてもらうもの。願いより夢の方が実現することが難しい。

アメリカ大リーグでホームラン王に輝いた二刀流の大谷翔平選手は『人生設計夢ノート(マンダラチャート)』を花巻東高校野球部監督・佐々木洋氏の指導で高校1年生で作成しました。

9×9の合計81マスの細分化し

た目標を書き込み、①体つくり②人間性③メンタル④コントロール⑤キレ⑥スピード⑦160キロ⑧変化球⑨運、それぞれを達成するための具体的な目標を定め努力してきたそうです。

大谷翔平選手は「人生が夢を作るんじゃない。夢が人生を作るんだ」と努力の末に夢を叶えてきました。

禅の世界で「夢」というのは「人生は畢竟夢なり」の意味で使います。『金剛経』に「一切の有為の法(存在)は夢幻泡影の如く露の如く亦電(いなづま)の如しと、應に是くの如きの觀を作すべし」とあります。

この世の一切の事象は、夢のごとく、影のごとく、露のごとく、また一瞬にして消える電(いなづま)のごとくであると見よ、という意味です。

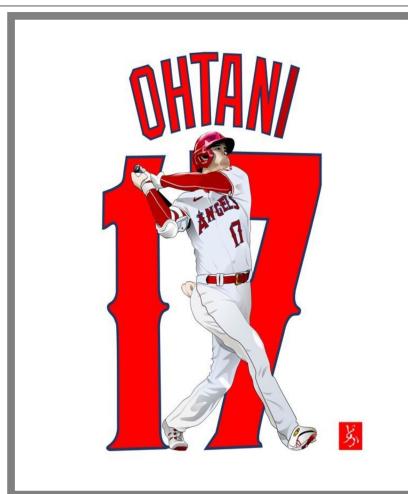
今の一刹那を大事に悔いなく力いっぱいに生きようというのが、「人生夢なり」なのです。

「夢(目標)に上とか下はない」もの夢(目標)を持ち夢を叶える為の努力をしなければ、夢(目標)を笑つて地底人に馬鹿にされるのです。

どう生きるかの答えを大谷翔平選手は

私たちに見せてくれています。

人生は短いがゆえにこそ今日一日・只



東海道五十三次漢詩の旅

○ 蒲原(夜之雪)

冬暮斜斜風雪音
千山覆盡夜深深

行人断絶蒲原宿
旅客難澁傷壯心

(大意) 冬の夕暮れ斜めに吹き打つ風雪の音
雪は千山を覆い尽くし深々と更ける夜
人影途絶える蒲原の宿 旅人
難渋し気が晴れない

十五番宿の蒲原。広重描く「夜の雪」。雪が深々と降る夜の宿場を蓑笠に雪を纏った旅人が寒そうに身を屈めて行き交う。広重五十三次絵のなかでも傑作の呼び声高い幻想的な絵画だ。画作の句

○ 由比(薩埵峠)

危礁置浪触波濤
遊子難儀度海皋
薩埵嶺邊偏懼處
遠望屹立雪山高

(大意) 突き出た岩が寄せ来る波に洗われて旅人難儀し命懸け遠く望めば雪の富士山天高く聳えたつ

十六番宿由比と次の興津との間に薩埵峠がある。海道の難所、断崖絶壁と海の間を命懸けで岩に張りつき、波の間を縫つて歩き渡つた。その様子から「親不知子不知」の名が付いた。慶長二年(一六〇七) 山中に迂回路が開通したが峠越えの陥しさは変わりなく旅人泣かせ。眼下に紺碧の海遠方遙かに靈峰富士の峯が望む。

○ 興津(題北斎由井図)

韓人揮筆作能書
倭客貧看座靜虛
澣墨淋漓清見寺
蟲聲妙響九秋初

何止露芽稱壇場
無雙海道次郎長
鐵舟相識累功績
義俠永留不可忘

奈良時代に閑所鎮護の為に創建された清見寺。江戸時代朝鮮と日本は善隣友好関係だった。朝鮮国王、徳川將軍の代替わり毎に相互に使節団が派遣された。朝鮮通信使は東海道を通り江戸に向かった。通信使の一行の宿舎清見寺には、通信使の詩や書、絵が80点以上伝わっている。

○ 江尻(清水治郎長)

(大意) (朝鮮通信使の) 韓人画揮毫するのを (傍らの) 日本人が静かに貪るように見つめている (窓の外では) 虫の声が美しく響く初秋

(大意) 清水は茶どころとしての名声ばかりではない東海道中一の次郎長。大親分がいる幕臣山岡鉄舟と互いに知り合い美談を重ねた。次郎長の義俠心は忘れてはならない

府中宿は大御所・家康が築いた城下町。家康は将軍職を退いたあとこの地に移り、死ぬまでの十年間に下普請した駿府城と町割りをした。東照大権現をまつる久能山靈廟は春深く鶯が鳴いている

勇壯無倫駿府城
整然街路宿場榮
回看東照大権現
靈廟春深黃鳥鳴

○ 府中(駿府城)





第25回

檀信徒の皆さまへ

九島院のフェイスブック・インスタグラムを作りました！検索してみてね！

『黄檗ランタンフェスティバル』

黄檗宗 大本山 萬福寺にて
『ランタンフェスティバル』が開催中です。

10/8(日)～12/10(日)
17:30～21:00

詳しくは、萬福寺のホームページをご覧下さい。是非、萬福寺へ遊びに行って下さい！！



修養会

開催日
天気
奈良県高取町にある黄檗宗寺院

光雲寺さまを拝塔。昼食は奈良名物柿の葉寿司やマト御所店にて特別会席を堪能。

午後からはキトラ古墳を散策し、道の駅かつらぎでお買い物。

夕刻には九島院へ帰つ

てきました。

29名の参加者の皆様と楽しく一日を過ごしました。今回は、昼食時にお楽しみ抽選会を実施。楽しめました。

また、来年も楽しいバスツアーやができますように企画しますので、奮ってご参加下さい。(住職)

行事報告

7/1 はじめての坐禅 (8回目)
参加者7名

8/19 水灯会(お施餓鬼法要)
参加者7名

8/20 お地蔵さんご回向 & すいか割りショー (初)
参加者20名

8/23 大龜地蔵尊 地蔵盆回向
参加者11名

9/24 写経会 (28回目) 参加者4名
参加者17名

10/29 行事予定
春の写経会(29回目)

3/30 3/23 山門会(春彼岸法要)

5/19 九島院マルシェ&ヨガ (予定)
(5回目)

九島院公式LINEアカウントはじめました！

九島院の情報をいち早くお届けすることができるよう、LINEの公式アカウントを開設しました。友だち登録して頂いた方には、イベント時にガチャガチャ一回無料の特典があります！

スマホのカメラをかざしてください

黄檗宗靈亀山
九島院公式
LINEアカウント



令和6年 年忌早見表

年 忌 早 見 表

年忌	寂年	年忌	寂年
1周忌	令和5年	17回忌	平成20年
3回忌	令和4年	25回忌	平成12年
7回忌	平成30年	33回忌	平成4年
13回忌	平成24年	50回忌	昭和50年

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

● 老犬老介護 ●

ラブラドールの引退犬クワン16歳とゴールデンのキャリアアレンジ犬ファーブル14歳、ダックスの保護犬リュウ13歳。3頭の高齢犬たちと生活しています。

人間でいえば百歳のクワン、90歳のファーブル70歳のリュウ。いずれも動物病院でも褒められるほどの高齢犬です。前に飼っていた3頭は11歳と9歳、一番の高齢が15歳のダックスで、老衰で死んだダックス以外の大型犬は癌で亡くなりました。

家内は今世話している犬たちが癌に罹らないよう山伏草・花びら草・舞草など草類が癌に効くとのことで食事には人一倍気をつかっています。そのせいか癌にも罹らず暮らしてきました。

お寺の法務も住職に替わり、時々手伝う程度ですので、午前中は毎日犬たちを連れて自動車で公園巡りをしてきました。

人間と同じように高齢で段々と散歩するのも短くなり老犬老介護の毎日です。あっちこっちが不調となると動物病院通い、下の世話も欠かせません。老体に鞭打って、犬たちを抱えて自動車やカートに乗せるのも一苦労。

日に日に弱ってくる年長のクワンをみるのは辛いものです。そこで、SNSのInstagramやFacebookに『引退犬クワン日記』を投稿しています。クワンが16歳の誕生日を迎えるにあたり始めました。クワンやファーブル、リュウの視点で日々の出来事をおもしろ可笑しく書いています。

親爺の隣に敷いた布団。デッかいファーブルの足もとで寝ていた僕(クワン)、立ち上がりずガサガサしている音で親爺が目を覚まし起こしてくれた。早朝5時、暗闇で親爺「おしめの中で小しとる。凄いなジャージャー音がする」独り言うとする。台所で朝の支度をしているママさんに言いにいきよった。

ベランダに向かう僕のおしめを取ってくれたけど小の跡がない。大変だ!寝ていた布団はびしょびしょ。やってしもた!寝ている間におしめがずれたんや… (8/29の記事)



お知らせ ◎のぼり奉納の募集◎ 1旗 金2千円

『南無觀世音菩薩のぼり』を入れ替えます。1年間境内に掲げます。昨年同様、お施主さんを募集いたします。為書きと施主名を墨書きします。ご希望の方は、寺務所までお声かけ下さい。

◇奉納 地蔵像前掛け 澄川知津江 様
境内墓地内に安置されているお地蔵さんの前掛けを奉納して頂く事になりました。感謝申し上げます。新調された前掛けで新年を迎える事ができそうです。

編集後記

▼大黒さんは恵比寿さんと共に福の神で、早く速ご利益を頂きました。何處かで落とし探していたバス入れが戻つてきました。何となく見つかりそうな気がしていましたが、大黒さんのお陰だと感謝しています。

▼親切なお方が交番所に届けてくれていたのです。何となく見つかりそうな気がしていましたが、大黒さんのお陰だと感謝しています。

▼ジャンボ宝くじを大黒像の下に敷き御利益を頂けますようとお願いしました。罰当たりだと思いますが:

(閑栖記)

▼ゴロチ生活から、通常の日常生活が戻つてきました。

▼様々な行事や会議が目白押しで、忙しく過ごしています。

▽令和2年11月より務めて参りました黄檗宗の宗会議員ですが、3年の任期を終えて退任させて頂く事になりました。

▽今年の夏前から続く左足底筋膜炎。なかなか痛みが引きません。完治までは時間がかかりそうです。焦らず、慌てず怪我と向き合いながら、来年2月の大阪マラソンで自己ベストを出したいと思います。息を吸うのではなく、大きく息を長く、ゆっくり吐いて、心と身体を落ち着かせて挑みます。

▽令和7年に行われる全日本仏教会の全国大会の事務局員を拝命しました。またまた忙くなりそうです。

▽マラソンもシーズンを迎えています。今年は岡山、奈良、大阪マラソンに出走します。昨年よりは練習ができるようになりましたが、けがをしないように楽しみたいと思います。ぜひ、私を応援して下さい。お檀家の皆さまの応援が力になります。

▽今年の夏前から続く左足底筋膜炎。なかなか痛みが引きません。完治までは時間がかかりそうです。焦らず、慌てず怪我と向き合いながら、来年2月の大阪マラソンで自己ベストを出したいと思います。息を吸うのではなく、大きく息を長く、ゆっくり吐いて、心と身体を落ち着かせて挑みます。

(住職記す)

御礼